

# 令和3年度よこはま団地再生コンソーシアム

## 団地再生事例の紹介

### 「左近山団地

### 学生居住による団地活性化の取組み」



街に、ルネッサンス

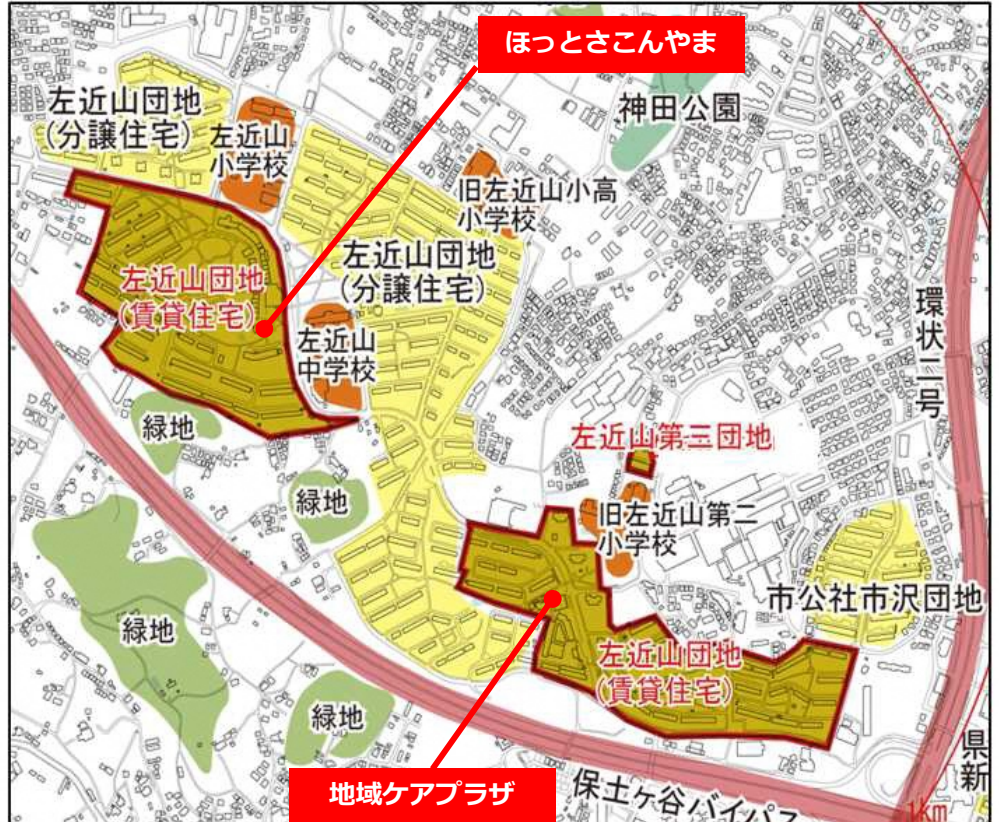


UR都市機構



- ・所在 : 横浜市旭区
- ・アクセス : 相鉄線二俣川駅からバス約15分、JR東戸塚駅からバス約20分
- ・事業主体 : 横浜市  
日本住宅公団
- ・計画面積 : 55.0ha
- ・事業手法 : 住宅建設事業
- ・入居開始 : 昭和43年
- ・計画人口 : 2.0万人

戸数構成 (R 3 年度時点)	
・UR賃貸	: 2,130戸
・公団分譲	: 2,665戸
・横浜市公社等	: 727戸
計	5,522戸





# サコ ラボ

国大生と左近山の  
コラボでミライを  
デザインします。

学生が考案したロゴ。コンセプトは「左近山をふるさとにしよう」



学生の活動拠点は左近山団地商店街内のUR賃貸施設にあるNPO施設「ほっとさこんやま」

学生は横浜市旭区から家賃の補助を受け、UR賃貸住宅に入居しながら、団地内で以下の活動を実施；

- ①地域のイベント参加
- ②NPO 法人の活動支援(月5時間程度)
- ③サコラボ定例会(月2回×2時間程度)
- ④活動報告

※H29 当初の内容



学生考案の多世代型ピヤガーデンイベント「サコミ」  
来場者から注文を受けると、学生が団地内商店街へ買い出しに。



コロナで集まれなくてもオンラインで「サコラボ定例会」



学生は「**団地のアイドル**」

団地住民は、以前はゴミ出しなどの生活支援を求める傾向でしたが、話し相手やイベント企画実施などの、良き住民としての大学生を求めるように傾向が変化してきています。

**学生の皆さんありがとう！**

学生もメニュー開発に参加「サコメシ」  
商店街のお店とコラボレーションした、その日  
限りの定食や一品を提供するイベントも開催